

三

XLDP3A-Z1C3

1  
6/6

問一

a

と

b

おのおの

2  
10/14

問二  
7/7

1

かじんのくにしようなりといえども

3/7

4

あにじやうにじやうをとくするや

反語の文末は「んや」と結ぶ -1

「特」は「ただ…のみ」と読み、限定を表す。「特」で限定されている部分が反語により否定されているので、「ただに」と読み、「んや」にうまくつながるよう「なら(↑なり)」を補って用言化すること。 -3

3  
7/8

問三

決して畑上に兵を成さない。

「注」の表現を使って  
「洒水のほとり」と訳そう

「兵を成す」では意味がわかりにくいので、  
「…に攻め入ろうとする」などと書くとより  
わかりやすくなる -1

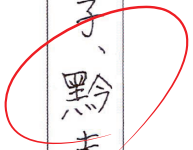
- ① 「不<sub>三</sub>敢<sub>二</sub>」 (敢へて<sub>二</sub>ず) 〓 (へ<sub>二</sub>しいて<sub>一</sub>ない)
  - ② 「敢<sub>不<sub>二</sub>」 (敢へて<sub>二</sub>ざらんや) 〓 (どうして<sub>二</sub>ないだろうか、いや、きつと<sub>一</sub>する)</sub>
- この両者を区別しておぼえておこう。

4  
4/4

問四

(i)  
"

檀子、盼子、黔夫、種首



5  
3/8

(ii)  
"

四人の臣下が優れているため、齊の国は安定して  
将来が明るいという事。

さらに、この働きについて（千里を照らす珠にも等しい）  
とたとえていることを説明する。

方向性は合っているので、傍線部まで述べている。  
この四人の具体的な「働き」についても触れたい。

6  
6/10

問五

臣	下	が	齊	の	威	王	に	と	っ	て	宝	で	あ	る	と	い	う	こ	と
を	聞	き	、	通	俗	的	な	宝	を	誇	っ	た	魏	の	惠	王	は	、	自
分	が	恥	づ	か	し	く	思	ゆ	れ	た	か	ら	。						

「宝」という比喻から、臣下が（優れている）ことまで言及できれば完璧だ。

「恥ずかしく」誤字。

「誇った」というのは押さえられているので  
その対象を（珠）と具体的に示したい。②

「恥ずかしく」思ったのはなぜか、（自分は君主としての見識に欠けると思った）など、  
惠王の心中に踏み込んで説明を補足しよう。

〈必修テーマの確認〉

頻出パターンで見たように、最終的には質問者が恥じる、もしくは感嘆するというのをきき  
んと押さえられている。ただ、細かい部分で失点しているため、復習をして次に活かそう。